

淳名川耳尊即天皇位、

〔神皇正統記綏靖〕父の天皇武かくれまして、三年ありて即位たまふ、庚辰のとしなり、大倭葛

城高岡の宮にまします、

〔皇年代略記神武〕七十六年丙子三月甲辰崩中天下諒闇本朝諒闇始也、見日本紀、神武崩後三年空王位、綏靖即位之前、雖無人

主諒闇之例也、此後三年丁丑、戊寅、己卯、空王位、

〔日本書紀四〕三十四年甲子懿德九月、大日本彥相友天皇德崩、元年丙寅正月甲子、皇太子昭孝

即天皇位、

〔日本書紀二十七〕天萬豐日天皇德後五年十月崩、明年皇祖母尊明即天皇位、七年七月丁巳、崩

皇太子智素服稱制、

〔日本書紀二十七〕七年正月戊子、皇太子智即天皇位或本云、六年歲次丁卯三月、即位

〔皇年代略記天智〕辛酉年七年齊明七月、齊明崩、以來皇太子智厚至孝、不稱即位、壬戌以來、於岡本宮

攝政五箇年、至六年丁卯三月己卯、遷都于近江大津宮、八年己巳正月戊子、即位、

〔日本書紀三十〕朱鳥元年丙戌九月丙午、天渟中原瀛真人天皇武崩、皇后統臨朝稱制、四年持

統庚寅正月戊寅朔、物部麻呂朝臣樹大盾、神祇伯中臣大嶋朝臣讀天神壽詞、畢忌部宿禰色夫知奉、上

神璽劔鏡於皇后、皇后即天皇位、公卿百寮、羅列匝拜、而拍手焉、

〔皇年代略記持統〕朱鳥元年丙戌、皇后統臨朝夫武雖皇太子坐、以皇后攝天下、以丁亥為元年、四年庚寅四月、皇太子草壁薨、

五年正月一日戊寅、即位、

〔神皇正統記持統〕皇子草壁わかくまし、しかば皇后統朝にのぞみ給ふ、戊子のとしなり、庚

寅の春正月一日、即位、

○按ズルニ、持統天皇ハ、日本書紀ニ依ルニ、朱鳥元年丙戌ニ、皇后ヲ以テ朝ニ臨ミ制ヲ稱シ、其